


# 監査結果報告書


社会福祉法第45条の18第1項から第3項並びに社会福祉法人北勝光生会定款第18条の規定に基づき、令和2年度第1回法人監査を行ったので次の通り報告します。


令和2年5月19日

社会福祉法人北勝光生会

理事長 石橋 強 様

監事 荒 重信 

監事 向井 典江 

監事 川初 博司 

監査期間	令和2年	5月15日から19日まで	
監査場所	令和2年	5月15日	北勝光生会本部 特別養護老人ホームしらかば苑 陸別町デイサービスセンター
	令和2年	5月18日	障害者支援施設とまむ園 障害者支援施設みどりの園 就労支援センターみどりの園 グループホームみどりの園
	令和2年	5月19日	障害福祉サービス事業所こんぱす 就労支援センターこんぱす グループホームこんぱす 生活介護事業所こんぱす

監査監事 荒 重信・向井典江・川初博司

監査内容

令和2年2月1日から令和2年4月30日までの業務執行状況、及び社会福祉事業の状況と一般会計並びに社会福祉事業就労支援事業会計の執行状況について関係諸帳簿と照合し、必要に応じて担当責任者等から説明を受け監査を実施しました。

## 監 査 結 果

### 1 業務執行状況について（令和2年2月1日から令和2年4月30日まで）

#### (1) 理事会等の開催状況について

令和元年度第4回監査以降の理事会は令和2年3月18日第339回が招集され、定款に定める定足数を満たし、提案された議案についての議決は審議経過が議事録に正確に記載されていることを確認しました。

#### (2) 会計執行状況

##### ①社会福祉事業会計、②小口現金の経理状況

関係諸帳簿および預金通帳と現金残高を照合した結果、いずれも適正に処理されていることを確認しました。

#### (3) 利用者預り金等の管理

各施設利用者預り金等の管理規程に基づき、施設毎に現金・預金通帳残高・印鑑の保管状況・収支についての決裁・委任状の有無を確認した結果、適正に処理されていることを確認しました。

#### (4) 利用者の状況

各施設（事業）の利用定員が合計443人であるのに対して利用人数は436人となる。（別表記載）

令和2年4月30日現在

施設(事業所)名「拠点・サービス区分」		利用定員	利用人員	備 考
特別養護老人ホーム しらかば苑	しらかば苑	50	51	
	陸別町デイサービスセンター	15	11	3ヶ月平均
障害者支援施設 みどりの園	施設入所支援	51	52	
	生活介護	42	44	
	就労継続支援B型	30	36	
	グループホームみどりの園	46	43	
障害者支援施設 とまむ園	施設入所支援	60	57	
	生活介護	60	58	通所者1名
障害福祉サービス 事業所こんばす	就労継続支援B型	20	20	
	グループホームこんばす	49	47	
	生活介護事業所こんばす	20	17	
合 計		443	436	

### 2 令和元年度の決算について

#### (1) 決算規模及び収支状況

経理規定第59条に基づき作成された決算書類及び計算書類等の提出を求め、それらについて内容を監査しました。

当法人全体の社会福祉事業の決算状況は資金収支計算書で次の通りであることを確認しました。

区分	令和元年度	平成30年度	前年度増減額
収入総額	1,139,142,602	1,224,187,609	△85,045,007
支出総額	1,124,265,149	1,257,177,432	△132,912,283
決算剰余金	14,877,453	△32,989,823	47,867,276
うち積立金	△7,393,951	43,687,869	△51,081,820
うち次期繰越金	7,483,502	10,692,046	△3,208,544

(2) 財務分析

貸借対照表、資金収支計算表、事業活動計算表の三表による確認の結果、事業内容と運営資源の効率化に努め、経常的な事業活動、施設設備の購入、資金の調達運用及び剰余金の処分等、事業全般に適切に処理されていることを確認しました。

(3) 財産状況

提出のあった財産目録について、有価証券、固定資産台帳、残高証明書等を照合した結果、証券類等は良好な保管状況で固定資産の帳簿価格は定額法による原価償却の整理を行っております。また、預貯金通帳の残額においても残高証明書と一致し、適正に処理されていることを確認しました。

3. 利用者の確保について


各拠点、サービス区分については利用定員がほぼ充足されています。生活介護事業所こんぱすは、今回の監査時点で定員が3名下廻る結果となり改善されております。また、ほかの施設についても日常から利用者の確保活動を展開していただきたい。

# 監査結果報告書

社会福祉法第45条の18第1項から第3項並びに社会福祉法人北勝光生会定款第18条の規定に基づき、令和2年度第2回法人監査を行ったので次の通り報告します。

令和2年8月28日

社会福祉法人北勝光生会  
理事長 石橋 強 様

監事 荒 重信 

監事 向井 典江 

監事 川初 博司 

監査期間	令和2年	8月26日から28日まで	
監査場所	令和2年	8月26日	障害福祉サービス事業所こんぱす 就労支援センターこんぱす グループホームこんぱす 生活介護事業所こんぱす 陸別町デイサービスセンター
	令和2年	8月27日	障害者支援施設とまむ園 障害者支援施設みどりの園 就労支援センターみどりの園 グループホームみどりの園
	令和2年	8月28日	北勝光生会本部 特別養護老人ホームしらかば苑
監査監事	荒 重信・向井 典江・川初 博司		

## 監査内容

令和2年5月1日から令和2年7月31日までの業務執行状況、及び社会福祉事業の状況と一般会計並びに社会福祉事業就労支援事業会計の執行状況について関係諸帳簿と照合し、必要に応じて担当責任者等から説明を受け監査を実施しました。

## 監査結果

### 1 業務執行状況について（令和2年5月1日から令和2年7月31日まで）

#### (1) 理事会等の開催状況について

令和2年度第1回監査以降の理事会は令和2年6月5日第340回が招集され、定款に定める定足数を満たし、提案された議案についての議決は審議経過が議事録に正確に記載されていることを確認しました。また、第62回評議員会は令和2年6月23日に招集され、令和元年度社会福祉事業会計決算について承認されたことを確認しました。

#### (2) 予算執行状況

##### ①社会福祉事業会計、②小口現金の経理状況

関係諸帳簿は預金通帳と現金残高を照合した結果、いずれも適正に処理されていることを確認しました。

#### (3) 利用者預り金等の管理

各施設利用者預り金等の管理規程に基づき、施設毎に現金・預金通帳残高・印鑑の保管状況・収支についての決裁・委任状の有無を確認した結果、適正に処理されていることを確認しました。

#### (4) 利用者の状況

各施設（事業）の利用定員が合計443人であるのに対して利用人数は434人となる。（別表記載）

令和2年7月31日現在

施設(事業所)名「拠点・サービス区分」	利用定員	利用人員	備 考
特別養護老人ホームしらかば苑	しらかば苑	50	51
	陸別町デイサービスセンター	15	9
障害者支援施設みどりの園	施設入所支援	51	51
	生活介護	42	43
	就労継続支援B型	30	36
	グループホームみどりの園	46	43
障害者支援施設とまむ園	施設入所支援	60	57
	生活介護	60	58
障害福祉サービス事業所こんばす	就労継続支援B型	20	23
	グループホームこんばす	49	46
	生活介護事業所こんばす	20	17
合 計	443	434	

(5) その他の執行状況

第339回理事会、第340回理事会で承認された障害者支援施設とまむ園の外壁改修工事、利用者送迎車輛、障害者支援施設みどりの園の食堂冷房設備工事、食肉保冷車を確認しました。

また、みどりの園の製材事業、文具事業、農産（椎茸）事業の現場状況を確認しました。




# 監査結果報告書

社会福祉法第45条の18第1項から第3項並びに社会福祉法人北勝光生会定款第18条の規定に基づき、令和2年度第3回法人監査を行ったので次の通り報告します。

令和2年11月20日

社会福祉法人北勝光生会  
理事長 石橋 強 様

監事 荒 重信 

監事 向井 興江 

監事 川初 博司 

監査の期間 令和2年 11月16日（月）から20日（金）まで

監査の場所 令和2年 11月16日 障害福祉サービス事業所こんぱす  
就労支援センターこんぱす（B型）  
グループホームこんぱす  
生活介護事業所こんぱす  
陸別町デイサービスセンター

令和2年 11月19日 障害者支援施設とまむ園  
障害者支援施設みどりの園  
就労支援センターみどりの園（B型）  
グループホームみどりの園

令和2年 11月20日 北勝光生会本部  
特別養護老人ホームしらかば苑

監査した監事 荒 重信・向井 興江・川初 博司

## 監査内容

令和2年8月1日から令和2年10月31日までの業務執行状況、及び社会福祉事業の状況と一般会計並びに社会福祉事業就労支援事業会計の執行状況について関係諸帳簿と照合し、必要に応じて担当責任者等から説明を受け監査を実施しました。

## 監査結果

### 1 業務執行状況について（令和2年8月1日から令和2年10月31日まで）

#### (1) 理事会等の開催状況について

令和2年8月7日第341回が招集され、定款に定める定足数を満たし、提案された議案についての議決は審議経過が議事録に正確に記載されていることを確認しました。

#### (2) 予算執行状況

##### ①社会福祉事業会計、②小口現金の経理状況

関係諸帳簿は預金通帳と現金残高を照合した結果、いずれも適正に処理されていることを確認しました。

#### (3) 利用者預り金等の管理

各施設利用者預り金等の管理規程に基づき、施設ごとに現金・預金通帳残高・印鑑の保管状況・収支についての決裁・委任状の有無を確認した結果、適正に処理されていることを確認しました。

#### (4) 利用者の状況

各施設（事業）の利用定員が合計443人に対して利用人数は428人となる。（別表記載）

令和2年10月31日現在

施設(事業所)名「拠点・サービス区分」	利用定員	利用人員	備 考
特別養護老人ホームしらかば苑	しらかば苑	50	50
	陸別町デイサービスセンター	15	9
障害者支援施設みどりの園	施設入所支援	51	50
	生活介護	42	42
	就労継続支援B型	30	36
	グループホームみどりの園	46	43
障害者支援施設とまむ園	施設入所支援	60	57
	生活介護	60	58
障害福祉サービス事業所こんぱす	就労継続支援B型	20	20
	グループホームこんぱす	49	47
	生活介護事業所こんぱす	20	16
合 計	443	428	

#### (5) その他の執行状況

令和2年6月5日、第340回理事会で承認された職員住宅の工事進捗状況について現場で確認いたしました。

また、新型コロナウイルスについては一向に終息せず、北海道にあっては道内全域に感染が拡大し、当法人においても利用者と家族等の面会も制限される等で利用



者にも精神的負担が増加しているものと推察いたします。年末年始の帰省も制限されますが、精神面のケアについても最大の努力をお願いするところであります。

感染症対策マニュアルに則り、手指の消毒やうがい等の励行により利用者を始め、職員等に感染者が発生しないよう充分留意して業務を遂行されるようお願いいたします。

# 監 査 結 果 報 告 書

社会福祉法第45条の18第1項から第3項並びに社会福祉法人北勝光生会定款第18条の規定に基づき、令和2年度第4回法人監査を行ったので次の通り報告します。

令和3年2月22日

社会福祉法人北勝光生会  
理事長 石 橋 強 様

監事

荒 重 信 

監事

向 井 典 江 

監事

川 初 博 司 

監査の期間

令和3年 2月18日  (木) から22日 (月) まで 

監査の場所

令和3年 2月18日 障害福祉サービス事業所こんぱす  
就労支援センターこんぱす (B型)  
グループホームこんぱす  
生活介護事業所こんぱす  
陸別町デイサービスセンター

令和3年 2月19日 障害者支援施設とまむ園  
障害者支援施設みどりの園  
就労支援センターみどりの園 (B型)  
グループホームみどりの園

令和3年 2月22日 北勝光生会本部  
特別養護老人ホームしらかば苑

監査した監事

荒 重 信 ・ 向 井 典 江 ・ 川 初 博 司

## 監査内容

令和2年11月1日から令和3年1月31日までの業務執行状況、及び社会福祉事業の状況と一般会計並びに社会福祉事業就労支援事業会計の執行状況について関係諸帳簿と照合し、必要に応じて担当責任者等から説明を受け監査を実施しました。

## 監査結果

### 1 業務執行状況について（令和2年11月1日から令和3年1月31日まで）

#### (1) 理事会等の開催状況について

令和2年11月27日・第342回理事会が招集され、定款に定める定足数を満たし、提案された議案についての議決は審議経過が議事録に正確に記載されていることを確認しました。

また、この理事会で提案された「特別養護老人ホームしらかば苑」の立替計画については今後具体的な作業に着手しなければなりません。当法人の重要な事業の一環である特別養護老人ホームであることから、陸別町老人福祉計画など関係機関と十分な協議や検討を行っていただきたいと考えます。

#### (2) 予算執行状況

##### ①社会福祉事業会計、②小口現金の経理状況

関係諸帳簿は預金通帳と現金残高を照合した結果、いずれも適正に処理されていることを確認しました。

#### (3) 利用者預り金等の管理

各施設利用者預り金等の管理規程に基づき、施設ごとに現金・預金通帳残高・印鑑の保管状況・収支についての決裁・委任状の有無を確認した結果、適正に処理されていることを確認しました。

#### (4) 利用者の状況

各施設（事業）の利用定員が合計441人であるのに対して利用人数は426人となる。（別表記載）

令和3年1月31日現在

施設(事業所)名「拠点・サービス区分」	利用定員	利用人員	備 考
特別養護老人ホームしらかば苑	しらかば苑	50	50
	陸別町デイサービスセンター	15	9
障害者支援施設みどりの園	施設入所支援	51	50
	生活介護	42	41
	就労継続支援B型	30	36
	グループホームみどりの園	44	41
障害者支援施設とまむ園	施設入所支援	60	59
	生活介護	60	60
障害福祉サービス事業所こんばす	就労継続支援B型	20	17
	グループホームこんばす	49	47
	生活介護事業所こんばす	20	16
合 計	441	426	

(5) その他の事項

令和2年6月5日第340回理事会で承認された職員住宅建設について事業が完了したことから現地で確認を行いました。

また、みどりの園談話室（喫煙所）に設置した扉も確認しました。

同じく第340回理事会に諮られた「障害福祉サービス事業所こんぱす」の重度者グループホーム建築の国庫補助申請等の内容について確認を行いました。

国内では令和2年1月に感染が確認された新型コロナウイルスは、連日感染者が報告されており、いまだに終息が不透明な状況にあります。当法人も感染拡大防止のため面会制限や年末年始の帰省中止など利用者負担をお願いして参りました。

今後も様々な負担をお願いしなければならないと思いますが、利用者を第一に事業を展開していただきたいと思っております。また、手指の消毒やマスクの着用によってインフルエンザの発症が確認されませんでした。

今年度も残り1ヶ月余りとなり、事業の精算や決算に向け取り組みを展開していることと思っております。最善の決算に向け役職員が一丸となって取り組まれますようお願いいたします。

# 監査結果報告書


社会福祉法第45条の18第1項から第3項並びに社会福祉法人北勝光生会定款第18条の規定に基づき、令和3年度第1回法人監査を行ったので次の通り報告します。

令和3年5月21日

社会福祉法人北勝光生会  
理事長 石橋 強 様

監事 荒 重信 

監事 向井典江 

監事 川初博司 

監査期間	令和3年 5月18日 (火) から21日 (金) まで
監査場所	令和3年 5月18日 障害福祉サービス事業所こんぱす 就労支援センターこんぱす (B型) グループホームこんぱす 生活介護事業所こんぱす 陸別町デイサービスセンター
	令和3年 5月19日 障害者支援施設とまむ園 障害者支援施設みどりの園 就労支援センターみどりの園 (B型) グループホームみどりの園
	令和3年 5月21日 北勝光生会本部 特別養護老人ホームしらかば苑

監査した監事 荒 重信・向井典江・川初博司

## 監査内容

令和3年2月1日から令和3年4月30日までの業務執行状況、及び社会福祉事業の状況と一般会計並びに社会福祉事業就労支援事業会計の執行状況について関係諸帳簿と照合し、必要に応じて担当責任者等から説明を受け監査を実施しました。

## 監査結果

### 1 業務執行状況について（令和3年2月1日から令和3年4月30日まで）

#### (1) 理事会等の開催状況について

令和2年度第4回監査以降の理事会は令和3年3月5日第343回、令和3年3月17日には第344回が招集され、定款に定める定足数を満たし、提案された業務報告及び議案についての議決は審議経過が議事録に正確に記載されていることを確認しました。

また、定款第26条第2項に定める書面決議が令和3年4月5日および令和3年4月12日に行われました。

#### (2) 会計執行状況

##### ①社会福祉事業会計、②小口現金の経理状況

関係諸帳簿および預金通帳と現金残高を照合した結果、いずれも適正に処理されていることを確認しました。

#### (3) 利用者預り金等の管理

各施設利用者預り金等の管理規程に基づき、施設毎に現金・預金通帳残高・印鑑の保管状況・収支についての決裁・委任状の有無を確認した結果、適正に処理されていることを確認しました。

#### (4) 利用者の状況

各施設（事業）の利用定員が合計441人であるのに対して利用人数は431人となる。（別表記載）

令和3年4月30日現在

施設(事業所)名「拠点・サービス区分」	利用定員	利用人員	備 考
特別養護老人ホーム しらかば苑	しらかば苑	50	50
	陸別町デイサービスセンター	15	9
障害者支援施設 みどりの園	施設入所支援	51	51
	生活介護	42	42
	就労継続支援B型	30	36
	グループホームみどりの園	44	42
障害者支援施設 とまむ園	施設入所支援	60	60
	生活介護	60	61
障害福祉サービス 事業所こんばす	就労継続支援B型	20	18
	グループホームこんばす	49	47
	生活介護事業所こんばす	20	15
合 計	441	431	

## 2 令和2年度の決算について

### (1) 決算規模及び収支状況

経理規定第59条に基づき作成された決算書類及び計算書類等の提出を求め、それらについて内容を監査しました。

当法人全体の社会福祉事業の決算状況は資金収支計算書で次の通りであることを確認しました。

区分	令和2年度	令和元年度	前年度増減額
収入総額	1,192,319,535	1,139,142,602	53,176,933
支出総額	1,121,197,722	1,124,265,149	△3,067,427
決算剰余金	71,121,813	14,877,453	56,244,360
うち積立金	73,000,000	76,998,000	△3,998,000
うち次期繰越金	755,232,025	726,060,785	29,171,240

### (2) 財務分析

貸借対照表、資金収支計算表、事業活動計算表の三表による確認の結果、事業内容と運営資源の効率化に努め、経常的な事業活動、施設設備の購入、資金の調達運用及び剰余金の処分等、事業全般に適切に処理されていることを確認しました。

### (3) 財産状況

提出のあった財産目録について、有価証券、固定資産台帳、残高証明書等を照合した結果、証券類等は良好な保管状況で固定資産の帳簿価格は定額法による原価償却の整理を行っております。また、預貯金通帳の残額においても残高証明書と一致し、適正に処理されていることを確認しました。

## 3. その他

新型コロナウイルスは昨年1月に国内で感染が確認されて以来いまだに終息がみられず感染が拡大している状況にあります。ワクチンの接種は始まったばかりでまだ数ヶ月はかかる見込みです。

当法人にあっては利用者に対して、面会の制限や帰省の中止など負担を強いる結果となりました。手指の消毒やうがい、マスクの着用で感染が防がれ、例年冬期に発生しているインフルエンザの感染もみられませんでした。

今後も感染症予防マニュアルに沿った行動を励行され、新型コロナウイルスを始めとする様々な感染症予防に努めていただきたい。